

## 外国語活動学習指導案

日 時：平成 年 月 日（ ）  
場 所： 小 学 校  
対象学年： 年 組 名  
指 導 者： (学級担任)

### 1 単元名 「夢宣言」をしよう (Lesson 8 What do you want to be?)

### 2 単元 (題材) について

#### (単元観・題材観)

本単元は外国語活動最後の単元であり、2年間の外国語活動のまとめとして「将来の夢」を題材にしている。相手に将来就きたい職業を尋ねたり答えたりする活動を通して、What do you want to be? I want to be ~. を使う場面が設定されている。ゲームなどを行いながらその表現に慣れ親しませ、職業を表す語の成り立ちにおける英語と日本語の共通点を知ることによって言葉の面白さに気づかせるようになっている。単元の終わりには「夢宣言」を行い、自分の将来の夢を友達に伝えたり、友達の将来の夢を聞く活動を通して、積極的に相手に伝えよう、相手の夢を聞こう、とするコミュニケーション力を育てることをねらいとする。また世界には様々な環境の中、いろいろな夢をもっている子どもたちがいることに気づかせ、厳しい環境の中でも一生懸命に生活している子どもたちの強さに学ばせたい。

#### (児童観)

#### (指導観)

第1時ではジェスチャーゲームやポインティングゲームなどを行って様々な職業の言い方を導入し、職業を表す語の英語と日本語の共通点に気づかせる。第2、3時ではラッキーカードゲームやステレオゲームなどの活動を通して、職業の言い方や将来の夢について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しませる。第4時では自分の将来の夢についての「夢宣言」を設定する。その活動を通して、自分の夢を積極的に相手に伝えよう、相手の夢を知ろう、とするコミュニケーション力を育てる。そして夢に向かってこれからも前向きに努力して行こうというクラス全体の雰囲気を作りたい。

#### (他教科との関連)

- ◆特別活動 [学級活動] 2 (2) ア 希望や目標をもって生きる態度の育成  
将来の夢を考える時に、自分のなりたい職業を英語で確認する。

### 3 単元目標

#### ○教科の指導目標

- ・積極的に自分の将来の夢について交流しようとする。
- ・どのような職業に就きたいかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。

#### ○キャリア教育視点でのつけたい力

- ・「夢宣言」をする活動を通して、自分のなりたい職業や適性について考える。 【キャリアプランニング能力】

#### 4 単元評価規準

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・相手意識を持って自分の将来の夢について紹介している。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・職業を表す語を聞いたり言ったりしている。
- ・就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。

【言語や文化に関する気付き】

- ・世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることを知る。
- ・職業を表す語における英語と日本語の共通点や言葉の面白さに気づいている。

#### 5 単元指導計画（時間配分 4時間）

	● 目標 【】Hi, friends の活動 【L】= Let's Listen 【C】= Let's Chant 【P】= Let's Play 【A】= Activity ○ その他の活動	評価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	●英語での職業の言い方を知り、英語と日本語の表し方の共通点に気付く。 ○ジェスチャークイズ ○ポインティングゲーム ○ミッシングゲーム ○ビンゴゲーム			○	(気) 職業を表す語における英語と日本語の共通点や言葉の面白さに気づいている。	行動観察 ふり返しカードの点検
2	●英語での職業の言い方や就きたい職業について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○ポインティングゲーム ○メモリーゲーム 【L】だれの夢か、考えよう。 【C】What do you want to be? ○ラッキーカードゲーム			○	(慣) 職業を表す語を聞いたり言ったりしている。  (慣) 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
3	●就きたい職業について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【C】What do you want to be? ○ステレオゲーム ○チェーンゲーム 【P】友だちに夢についてインタビューしよう。 【A】あなたの「夢宣言」をしよう。			○	(慣) 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
4	●世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることに気づき、相手意識を持って自分の夢を紹介しようとする。 【C】What do you want to be? 【A】あなたの「夢宣言」をしよう。 ○世界の子どもたちの夢を知ろう。 ○2年間の外国語活動を振り返る。	○		○	(気) 世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることを知る  (コ) 相手意識を持って自分の将来の夢について紹介している。	行動観察 ふり返しカードの点検